国語採点基準

(総点100点)

〔注意〕 1 この配点は、標準的な配点を示したものである。
2 定められた答えの欄に答えが書かれていないときは、点を与えない。
3 指示された答えと違う表現で答えの欄に記入されていても、正答と認められるものには、点を与える。
4 定められた数より多く答えたときは、点を与えない。
5 採点上の細部については、各学校の判断によるものとする。

問題		正答	配点
1	1 (1)	さ(く)	2
	(2)	そうじ	2
	(3)	ぶたい	2
	(4)	のうこう	2
	(5)	かせ(ぐ)	2
	2 (1)	打(つ)	2
	(2)	薬局	2
	(3)	放牧	2
	(4)	専門	2
	(5)	畜(い)	2
	3 (1)	ウ	2
	(2)	イ	2
	(3)	ア	2
	(4)	エ	2
	4	エ	2
2	1	ひらきつかいて	2
	2	イ	2
	3	(例) 人々が立て札を見て 陽成院が祭見物にいらっしゃる と考えたことに対して、予想が外れたから。	2
	4	ア	2
	5	ウ	2
3	1	ウ	2
	2	(例) 自然界には絶対的な時間の経過を示すものはないから。	4
	3	ア	3
	4	ア	3
	5	(例) 暦を作って時間を管理、記録し、ものごとの因果関係を考えることが、歴史が成立するための前提条件となる と筆者は考えている。	5
	6	イ	3
4	1	ウ	3
	2	(例) 先生の様子が変わってしまっても、先生の大事なものは先生の心の中に残っているということ。	4
	3	(例) 複雑な感情を悲しいという言葉に肩代わりさせたこと。	4
	4	イ	3
	5	エ	3
	6	ア	3
5		(評価の観点) 1 形式 目的に応じた適切な叙述であるか。字数が条件に合っているか。 2 内容 テーマに対して、適切な具体例が挙げられているか。また、自分の考えとその理由が明確に表現されているか。 3 表現・表記 文体に統一性や妥当性があるか。主述関係や係り受けなどが適切であるか。語句が適切に使用されているか。誤字・脱字がないか。 ※ これらの項目に照らし、各学校の実態に即して総合的に評価するものとする。	20

◇KG6(699—54)